

各位

会社名 株式会社サンデー
 代表者名 代表取締役社長 川村 暢朗
 (コード番号7450 東証JASDAQ)
 問合せ先 取締役経営戦略本部長 和嶋 洋
 (TEL 0178-47-8511)

2022年2月期 業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年4月7日に公表した2022年2月期業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年2月期（2021年3月1日～2022年2月28日）業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 50,100	百万円 1,047	百万円 1,077	百万円 500	円 銭 46.58
今回修正予想（B）	49,736	1,105	1,157	719	66.99
増減額（B－A）	△363	58	80	219	
増減率（％）	△0.7	5.6	7.5	44.0	
（ご参考）前期実績 （2021年2月期）	52,100	1,822	1,865	1,108	103.26

(2) 修正の理由

2022年2月期は、専門的な商材の提案を強化したペット用品などの販売は好調に推移いたしました。前事業年度に新型コロナウイルスの影響によって需要が拡大した感染予防商品の反動が売上減少の要因となりました。一方、店舗面では政策的に事業の拡大に取り組んでいるペットショップやカーショップなどの専門店化した店舗が好調に推移いたしました。また、感染予防のために遠距離の外出を避けて近隣店舗で商品を購入する購買行動が一般消費者に浸透したこともあり、ローカルに出店している小商圏型小型店が好調に推移いたしました。販管費につきましては店舗のローコストオペレーション化を進めたほか、新たな物流センターの稼働により配送費を合理的に削減するなど、コストコントロールを徹底いたしました。

これらにより、営業利益と経常利益において公表値を達成することが出来たほか、リスクを見込んで計画に織り込んでいた特別損失の計上が必要なくなったことで、当期純利益は前回開示いたしました業績予想を44.0%上回る719百万円を確保できる見込みとなりました。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上